

特命全権大使 岩切敏よりご挨拶



皆様、こんにちは。

在マラウイ日本国大使館のホームページをご覧いただき、誠にありがとうございます。

「アフリカのあたたかい心（The Warm Heart of Africa）」と言われるマラウイは、豊かな自然と穏やかな国民性を持った国です。数字の上ではとても貧しい国ですが、そこで暮らす人々は明るく、とてもバイタリティに溢れています。これからの成長を強く感じさせてくれます。

我が国は、1964年にマラウイが独立した直後から、常に友好的な関係を築いてきています。青年海外協力隊は世界最大規模の派遣実績を有しており、良好な二国間関係を構築する上で大きな貢献をいただいています。近年は、インフラ整備や農業、水供給、保健医療、教育等多くの分野での協力も成果をあげています。更には、日本で学ぶマラウイ人留学生も年々増えており、今後益々人的交流が深まっていくものと思います。

昨年、横浜で開催された TICAD7（第7回アフリカ開発会議）の成果を着実に実行に移していくことが肝要であり、とりわけ、我が国からの民間投資の増大についても、大使館として積極的に取り組んでいきたいと考えています。

比較的安全と言われているマラウイですが、在留邦人の皆様の安全と健康をお守りしていくことも、大使館としての重要な役割です。このため、安全情報等の発信も含め、所要の安全対策措置を引き続き講じて参ります。

まだまだ日本では知名度の低いマラウイですが、一人でも多くの方にマラウイの素晴らしさを知っていただき、そして、マラウイにおける日本の存在感をより高めることができるよう、微力ながら努力して参ります。

これからも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

駐マラウイ日本国特命全権大使
岩 切 敏